

ウィル・リス — AMR コーポレーション、アメリカン航空 政府業務担当上席副社長



ウィル・リス氏はAMR コーポレーションとアメリカン航空の政府業務担当上席副社長です。政府関係および運輸関係において経験豊かな弁護士であり、1996年7月よりアメリカン航空の政府業務担当主席役員をしています。アメリカン航空とその親会社であるAMR コーポレーションを代表して、議会、政府およびあらゆる連邦政府関係機関との活動全てを指示しています。また、アメリカン航空の執行委員会のメンバーでもあります。

ワシントンDCに拠点を置き、政府関係の業務を扱うウェクスラー・グループで上級副社長をしていたリス氏は、1996年にアメリカン航空に移りました。ウェクスラー時代には13年間アメリカンの外部弁護士を務めています。ウェクスラー以前の同氏は、1975年から1978年まで米民間航空委員会の法廷弁護士をしていました。1978年には、米国上院商務・化学・運輸委員会とその航空小委員会の法廷弁護士に任命され、5年間、上院の主任弁護士として、航空業界とトラック輸送業界の自由化法案の草案作成に携わりました。

リス氏は現在、ワシントンDCで慢性精神疾患を患う人々への奉仕で全国的有名な組織、Green Door Inc.の取締役会長を務めています。同氏はまた、ワシントンDCにあるフォード劇場や、American Association of People with Disabilitiesの理事会のメンバーでもあります。さらに、オレゴン州フードリバーにあるAdvanced Navigation & Positioning Corp.の取締役会メンバーでもあり同社のコーポレート・ガバナンス委員会の会長も兼務しています。

リス氏は1969年に政治学の学士号をノースウエスタン大学で取得しました。そして1971年には、Johns Hopkins University School of Advanced International Studiesにて修士号を、1974年にはデンバー大学法学院で法学博士号を、さらには1978年にジョージタウン大学法学院にて法学修士号を取得しています。